



第 1426 回例会 2016 年 7 月 26 日(火)12:30 開会点鐘 番伊 ロータリーソング「それでこそロータリー」

臨時総会

「2015-16 年度 事業・会計決算・監査報告について」・「2016-17 年度事業・会計予算について」

第 1425 回例会(7/19)報告

進行: 中越 SAA

◎開会点鐘

◎ゲスト紹介・会長挨拶 戸田 会長

本日のゲストは石川第 3 分区ガバナー補佐 桂撤男様です。

15 日 金 に 1 回目の会長・幹事懇談会が開催され、全員出席のもとガバナー補佐から地区の方針を聞き、その後懇親会に移り、有意義な時間を過ごすことが出来ました。ご存じのように、第 2610 地区は石川・富山の両県にまたがり、9 つの分区に分かれております。みなとクラブは石川第 3 分区に属し、7 クラブ(七尾・富来・志賀・中島・羽咋・中能登まほろば・七尾みなと RC)で構成されています。

この後のガバナー補佐の卓話で詳しい話があると思いますが、2016 年 RI 規定審議会においてクラブ運営に大幅な変更・柔軟性が示されました。これは、一部の国や地域でロータリーが急速に成長している一方で、日本のように会員数の減少や会員平均年齢の高齢化が進んでいる現状を踏まえた決定であるといえます。この 2,3 年みなとクラブでは会員数は増えておりますが、将来を見据えた時には大きな問題になってくるでしょう。ある意味で今年は、大きな節目の年になるかもしれません。初例会で申し上げたように「活力あるクラブは、変化できるクラブです」。1 年かけて、変化に対応するべく、議論を深めていければよいと思っております。本日も出席いただきありがとうございます。

◎幹事報告 寺田 幹事

- ・ロータリー財団 100 周年記念誌(40\$)購入案内 → 回覧
- ・モンテレージャズフェスティバルイン能登(7/30)の前売券(5,000 円)があります。クラブでは是非ご購入下さい。

◎委員会報告

- ・ロータリーの友 7 月号紹介 勝木雑誌 R 情報小委員長
- ・納涼親睦家族例会の案内 田中クラブ 奉仕委員長

◎出席報告 浜田 出席小委員長

会員総数 47 名(内、出席規定適用の免除者 4 名)

出席者 35 名

メイク 7/15 石川第 3 分区会長幹事懇談会: 戸田、寺田

◎ニコニコ箱紹介 藤本 クラブ奉仕委員

桂撤男ガバナー補佐 クラブ訪問初日です。よろしく 戸田 桂ガバナー補佐、今日は暑い中ようこそおいで くださいました。シッカリ地区の方針を伺います。

桑原、徳永、中越、山本勝義、勝木、間蔵、川島、井田、森、西野、鳥畑、姥浦昭二、三井、奥井、伊藤、寺田、松野、久保、山田、佐味

桂ガバナー補佐様 ようこそ七尾みなとロータリークラブへ。よきご指導宜しくお願い致します。

所司 ベルギーからの留学生のフランソアが子供を連れて帰国し、奥様の出身地浜松に行くとのこと。

中越 桂さん御苦労さまで、夏本場 18 日に第 43 回 港まつりヨットレースを開催し七尾のみなとに大小 14 艇の色あざやかなセールが咲きました。

茶谷 F のさかな 夏号に「綱元(あみげん)」を掲載いただきました、佐味社長ありがとうございます。

今井 暑くなっていよいよ夏です。冷たいビールの時期!

7/19 月計 31,000 円.....累計 119,000 円..

◎卓話 石川第 3 分区ガバナー補佐 桂 撤男 氏

本日は、ガバナー補佐としての初めての訪問であります。どうぞ宜しくお願い致します。

七尾みなとロータリークラブ様におかれましては、

月	日	曜	プログラム	週報担当
7	26	火	臨時総会(前年度事業・決算・監査報告、今年度事業・予算承認)	勝木
8	4	木	18:30 納涼親睦家族例会(ゆけむりの宿美湾荘)	須曾
8	9	火	岡部一輝 ガバナー公式訪問	西野
8	16	火	休会①	—
8	23	火	クラブフォーラム(30周年記念大会)	山田

会 長 戸田 一明  
副 会 長 森 仁志  
副 会 長 鳥畑 弘  
幹 事 寺田 彰  
広報ニューメンバーズ委員長 今井 富夫

創立1986年6月15日  
RI 認証1986年6月26日  
【国内第1721】





会員の増強も進んでおられますし、多彩な活動をされておられますので、このまま順調に進んでいかれるクラブではないかと思っております。

今年度のR I会長、ジョンF. ジャーム氏は「今年度はロータリーの歴史的な節目になる」とおっしゃっています。

3年に一度開催されます規定審議会におきまして多くの事案(200件超)が審議されました。そのなかで、我々単一クラブ運営方法の改革案が話し合われ、採用されております。15年間の試用期間を経て決定採用に至ったものであります。あいまいな決定であり、内心「あまり変えてほしくないな」という気持ちが見え隠れしておりますが、内容は『会員減少にどう対処するのか』という切実な問題についてであります。今年度は、戸田会長を中心にこの問題にどのように対処していけばよいのか、クラブの皆様で「話し合い」をしていただきたいと思っております。

2610 地区今年度ガバナー、岡部一輝氏は、「語り合おう ロータリー」をテーマにしております。「ロータリーについて大いに語り合ってほしい。結論は出なくても良い。語り合ううちに何かに気付くだろう。」それが岡部ガバナーの狙いかと思っております。

R I会長は今年度、「人類に奉仕するロータリー」というテーマを掲げました。これは新しいものではなく、ロータリーの底流にあるものだと思います。あえて今年度、このことをテーマに掲げたことに私は意味があると考えております。

R Iの重点項目は3つ、

- ・ポリオの撲滅
- ・会員の維持、増強
- ・ロータリー財団100周年記念の目標達成

であります。

ポリオはあと二ヶ国(アフガニスタン・パキスタン)、撲滅寸前というところまで来ております。ポリオ撲滅は、初めに東京麹町ロータリークラブの山田つね、峰英二氏の二人が中心となり訴え、R Iの運動として発展いたしました。日本のロータリアンからこの運動が始まったことに感銘を受けます。この終結が第一の目標であります。

近年、会員の減少が問題となっております。とりわけ先進国の中でも日本の減少率が高くなっております。

会員の増強はわが地区にとっても最大目標となっております。

R Iは2010年に戦略計画を立てております。どのようにして会員減少を防ぎ、恒久的なロータリークラブの発展につなげていくのかというものであります。これまで、この戦略計画というものがまったく浸透していないため、意識されることはありませんでした。今期はぜひR I戦略計画について各クラブで「語り合っ」ていただきたいと思っております。

R Iが決めました、会員増強のための戦略計画としては、

- ・クラブの強化
- ・人道的奉仕の重点化・増加
- ・公共イメージと認知の向上
- ・各地域において、各ロータリークラブ・ロータリアンは中核的価値を持つ という4点を掲げております。

このようなR I会長テーマ・戦略計画のもと、わが地区は次のことを具体的目標に掲げます。

1. R I会長テーマの理解と継承
2. ロータリー財団寄付 100ドル / 1人
3. ロータリー米山記念奨学会寄付  
普通寄付 6,000円 / 一人  
特別寄付 10,000円 / 一人
4. 会員増強(18年前 3,357人 現在 2,652人  
22%減)
5. R I戦略計画に対する理解・語り合い

先ほども申しあげましたが、規定審議会において、我々にとって大きな改革が採用されております。会員減少の歯止めのため、ネット上で参加できる「Eクラブ」の採用、また、従来の正会員・名誉会員に加え、準会員・家族会員・法人会員を定めることが許可されました。狙いはどれも会員数の増加のためのものであります。

これらは会員減少の歯止めのため、ハードルを下げる変化であります。会員増強のためハードルを下げることが本当にロータリーの発展に必要なのか、R Iの決定に対して従わなければならない部分はあるが、国際的に日本が孤立しないようにチェックしながら、伝統的なロータリーの維持を目指すべきではないか、という議論もあります。

七尾みなとロータリークラブの皆様も、変化するロータリーにどう対応していけばよいのか、今年度大いに「語り合っ」ていただければと思います。本日はありがとうございました。

◎閉会点鐘

〔週報担当:奥井〕

次週予告

8月2日(火) 振替休会(8/4(木))に変更

8月4日(木) 18:30開会点鐘 ゆけむりの宿美湾荘  
納涼親睦家族例会(花火鑑賞) 送迎バス 18:00会議所前より

今週の例会担当者: 辰田、中越、久保、長坂、大森 (7/26)

次週の例会担当者: 浜田、伊藤、徳永、中出、宮川 (8/4)